

## 取扱説明書

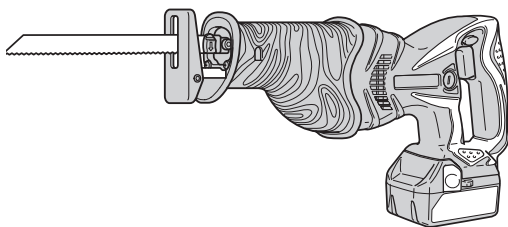
### 用途

- パイプ、アングルの切断
- 各種木材の切断および窓抜き
- 軟鋼板、アルミ板などの切断
- ベークライト、塩化ビニールなどの各種合成樹脂の切断

# 日立コードレスセーバソー

14.4 V CR 14DSL      18 V CR 18DSL

このたびは日立コードレスセーバソーをお買い上げいただき、ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



CR 18DSL

コードレス工具の安全上のご注意	…1
本製品の使用上のご注意	…5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	…7
各部の名称	…9
仕様	…10
標準付属品	…11
別売部品	…12

はじめに

基本機能について	…15
充電する	…17
のこ刃の取付け・取りはずし	…19
ベース位置の調整	…20
切断する	…21
窓抜き	…23

使い方

保守・点検	…25
ご修理のときは	…裏表紙

その他

## **⚠警告**、**⚠注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**⚠警告**」、「**⚠注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

**⚠警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「**⚠注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### **⚠警告**

#### ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

#### ② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が0℃未満、または温度が40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。また、破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

#### ③ 蓄電池の端子間を短絡(ショート)させないでください。

- 釘袋などに入れると、短絡(ショート)して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

## 警告

- ④ **感電に注意してください。**
  - ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。  
感電の恐れがあります。
- ⑤ **作業場の周囲状況も考慮してください。**
  - 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。  
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。  
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑥ **保護メガネを使用してください。**
  - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。  
切削したものと粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑦ **加工するものをしっかりと固定してください。**
  - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。  
手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。  
固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。
- ⑧ **次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
  - 使用しない、または、修理する場合。
  - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。  
工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ **不意な始動は避けてください。**
  - スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
  - この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。  
事故やけがの原因になります。
- ⑪ **蓄電池を火中に投入しないでください。**
  - 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
  - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
  - 作業者以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
  - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の内車など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合った工具本体を使用してください。**
  - 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
  - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
  - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
  - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
  - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

## ⚠ 注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。  
感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- 充電器に延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

### ⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

### ⑪ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

### ⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

### ⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。

### ⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

# 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスセーバソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## 警告

- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
  - 埋設物があるとのこ刃（ブレード類）が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、機体を確実に保持してください。
  - 確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③ 使用中は、のこ刃（ブレード類）や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
  - けがの原因になります。
- ④ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
  - そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑤ 誤って落としたり、ぶつけたときは、のこ刃（ブレード類）や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

## 注意

- ① のこ刃（ブレード類）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② 使用直後ののこ刃（ブレード類）は高温になっているので、触れないでください。
  - やけどの原因になります。
- ③ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
  - 材料や工具本体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ④ 工具本体の外枠にある風穴に異物を入れないでください。
  - モーターがロックし、故障の原因になります。
- ⑤ 精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えたり、水にぬらさないでください。
  - 動作不良、誤動作等をおこす原因になります。

## 注意

- ⑥ 蓄電池は確実に取付けてください。
  - 確実にしないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。
- ⑦ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。
- ⑧ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑨ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

# リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品にはリチウムイオン電池が標準で付属されております。(NN仕様除く)  
リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。

本製品を使用中、スイッチを引いたままでも下記 ①、②、③ の場合、モーターが停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。  
14.4V蓄電池(BSL 14 xxシリーズ)の場合：電池電圧8Vまで低下すると停止  
18V蓄電池(BSL 18 xxシリーズ)の場合：電池電圧10Vまで低下すると停止  
このときは速やかに充電してください。
- ② コードレス工具本体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。  
このときはいったんスイッチをはなし、過負荷の原因を取除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。このときは、蓄電池の使用を中断し、コードレス工具本体より取りはずして、風通しの良い日陰などで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

蓄電池の漏液、発熱、発煙、発火を未然に防ぐため以下の内容を必ず守ってください。

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - ・作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
  - ・作業中にコードレス工具にたまった切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
  - ・蓄電池を使用しないとき切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
  - ・保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品(ねじ、釘など)とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ (+)(-)を逆にして使用しないでください。
- ⑤ 蓄電池を直接、コンセントや車のシガレットコンセントに接続しないでください。
- ⑥ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑦ 充電の際に所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
- ⑧ 蓄電池を電子レンジに入れたり、高圧容器に入れるなど過熱、高圧を与えないでください。



## ⚠ 警告

- ⑨ 蓄電池が漏液したり、悪臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑩ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑪ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱、変色、変形その他今までと異なる事に気がついたときは、直ちに使用機器あるいは充電器より取出して使用しないでください。

## ⚠ 注意

- ① 蓄電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
  - 放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
  - 皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ お買い上げ後、初めて使用する際、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。

## 蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店にご持参ください。

なお、新しい蓄電池は、当社純正品をお使いください。当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物(蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保証はできません。

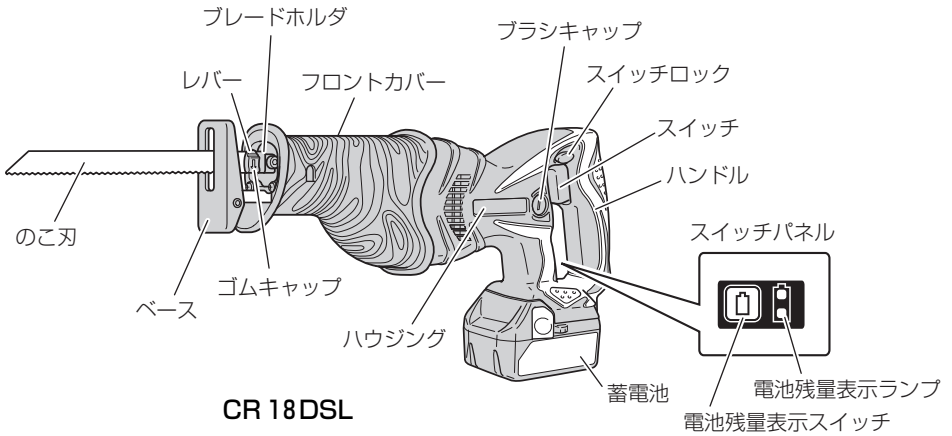


### ○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

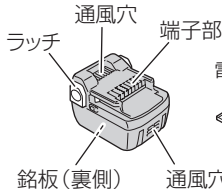
# 各部の名称

## 工具本体

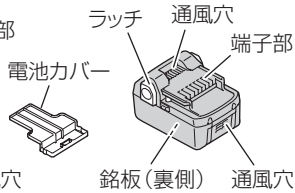


## 蓄電池

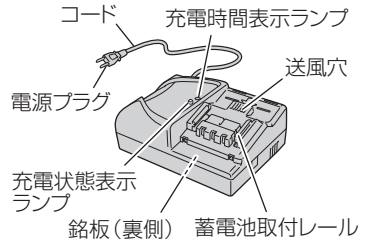
14.4V



18V



## 充電器



# 仕 様

## 1. 工具体体

形 名		CR 14DSL	CR 18DSL
切断能力	パイプ	軟鋼パイプ 外径 90mm	塩ビパイプ 外径 90mm
	木 材	厚さ 90mm	
	軟鋼板	厚さ 10mm	
モ ー タ ー		直流モーター	
無負荷ストローク		0～2,100 min <sup>-1</sup> {回/分}	
ス ト ロ ー ク		28 mm	
蓄 電 池		円筒密閉形リチウムイオン電池	
電 池 電 圧		14.4 V	18 V
工具本体寸法 全長×高さ×幅		434mm×221mm×90mm (蓄電池装着時)	
質 量		3.3 kg (蓄電池装着時)	3.4 kg (蓄電池装着時)

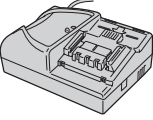
## 2. 充電器

形 名		UC 18YSL2	
入 力 電 源		単相交流 50 / 60Hz 共用 電圧 100 V	
充 電 時 間 [気温 20℃時]	BSL 1850 / BSL 1825 / BSL 1450 / BSL 1425	約 35 分	
	BSL 1840 / BSL 1440 / BSL 1420	約 30 分	
	BSL 1830 / BSL 1430 / BSL 1415	約 22 分	
充 電 電 圧		14.4 V - 18 V	
充 電 電 流	BSL 1850 / BSL 1840 / BSL 1830 BSL 1450 / BSL 1440 / BSL 1430	7.5 A	
	BSL 1825 / BSL 1815 / BSL 1425 BSL 1420 / BSL 1415	3.5 A	
コ ー ド		2心ビニールコード	
質 量		0.7 kg	
使用温度範囲		0℃～40℃	
冷 却		対応 (ファン付き)	
ブ ザ ー 音		あり	

## 3. 蓄電池

形 名	BSL 1430	BSL 1830	BSL 1440	BSL 1840	BSL 1450	BSL 1850
容 量	3.0 Ah		4.0 Ah		5.0 Ah	
冷 却	対応					

# 標準付属品

工具本体 品名・形名 仕様	CR 14DSL				CR 18DSL			
	LSCK	LLCK	LJCK	NN	LSCK	LLCK	LJCK	NN
<b>のこ刃 No.103</b> 	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
<b>六角棒スパナ (4 mm)</b> 	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本
<b>蓄電池</b> 	BSL 1430 1個 (本体装着)	BSL 1440 1個 (本体装着)	BSL 1450 1個 (本体装着)	—	—	—	—	—
<b>蓄電池</b> 	—	—	—	—	BSL 1830 1個 (本体装着)	BSL 1840 1個 (本体装着)	BSL 1850 1個 (本体装着)	—
<b>充電器 UC 18YSL2</b> 	1台	1台	1台	—	1台	1台	1台	—
<b>プラスチック ケース</b> 	1個	1個	1個	—	1個	1個	1個	—
<b>電池カバー</b> 	1個	1個	1個	—	1個	1個	1個	—


# 別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

## 各種のこ刃












作業の能率や仕上げを良くするには、加工物の材質や厚さに適したのこ刃を使うことが大切です。下の表を参照し、加工物に適したのこ刃をご使用ください。

- 注**
- 表中の最大加工物寸法は、のこ刃として切断可能な寸法であり、本機の切断能力とは異なります。切断能力はP 10「仕様」を参照してください。
  - 表中に記載してあるのこ刃をご利用ください。表中以外のはのこ刃も取付きますが推奨はできません。
  - 表中の最大加工物寸法は、ベースの取付け位置をセーバソー本体に最も近い位置に取付けた場合の寸法です。ベースをセーバソー本体から遠ざけて取付けた場合は、最大加工物寸法が小さくなりますのでご注意ください。
  - 加工物の形状・厚さと、のこ刃形状の組合せによっては切断中にロックすることがありますのでご注意ください。

### 湾曲タイプ












ブレードNo.	切断目安 (mm)		山数 (インチ)	寸法 (mm)		鉄材						非鉄金属			合成樹脂		
	厚さ 	適用管材		全長	刃厚	ステンレス材			軟鋼材			アルミ・ 黄銅・銅		塩ビなど			
						管材		板材	管材		板材	厚さ	厚さ	管材		厚さ	
						外径	厚さ	厚さ	外径	厚さ	厚さ	厚さ	厚さ	外径	厚さ	厚さ	
No.141	2 以上	厚物・ ステンレス 管材	14	150	0.9	60 以下	2.5 以下	2.5 以下	60 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	60 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.142			14	200	0.9	115 以下	2.5 以下	2.5 以下	115 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	115 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.143			14	250	0.9	130 以下	2.5 以下	2.5 以下	130 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.145	2 以下	薄物・ ステンレス 管材	18	150	0.9	60 以下	2.0 以下	2.0 以下	60 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	60 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.146			18	200	0.9	115 以下	2.0 以下	2.0 以下	115 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	115 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.147			18	250	0.9	130 以下	2.0 以下	2.0 以下	130 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.152	3 以上	極厚・ ステンレス 管材 「重作業用」	14	200	1.3	115 以下	3.0 以下	3.0 以下	115 以下	2.5 ~6	3.2 ~19	5 ~20	115 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.152C			9~12 (コビネソー)	200	1.3	115 以下	3.0 以下	4.0 以下	115 以下	2.5 ~9	3.2 ~19	5 ~20	115 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.153			14	250	1.3	130 以下	3.0 以下	3.0 以下	130 以下	2.5 ~6	3.2 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.154			14	300	1.3	130 以下	3.0 以下	3.0 以下	175 以下	2.5 ~6	3.2 ~19	5 ~20	175 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.252CW			10~14 (コビネソー)	200	1.3	115 以下	3.0 以下	4.0 以下	115 以下	2.5 ~7	3.2 ~19	5 ~20	115 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.253CW			10~14 (コビネソー)	250	1.3	130 以下	3.0 以下	4.0 以下	130 以下	2.5 ~7	3.2 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60		
No.254CW	10~14 (コビネソー)	300	1.3	130 以下	3.0 以下	4.0 以下	175 以下	2.5 ~7	3.2 ~19	5 ~20	175 以下	2.2 ~15	10 ~60				
No.148	スパイラルダクト等の 薄物切断用		24	250	0.9	130 以下	2.0 以下	2.0 以下	130 以下	3.5 以下	3.5 以下	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60		

## ストレートタイプ

ブレードNo.	切断目安 (mm)		山数 (インチ)	寸法 (mm)		鉄材						非鉄金属 アルミ・ 黄銅・銅	合成樹脂 塩ビなど			
	厚さ 	適用管材		全長	刃厚	ステンレス材			軟鋼材				厚さ 	管材		厚さ 
						外径 	厚さ 	板材 	外径 	厚さ 	板材 			外径 	厚さ 	
No.101	↑ 2 以上	厚物 ステンレス管材	10	150	0.9	60 以下	2.5 以下	2.5 以下	60 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	60 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.102			10	228	0.9	130 以下	2.5 以下	2.5 以下	130 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.103			14	150	0.9	60 以下	2.5 以下	2.5 以下	60 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	60 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.104			14	228	0.9	130 以下	2.5 以下	2.5 以下	130 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.109	↓ 2 以下	薄物 ステンレス管材	18	150	0.9	60 以下	2.5 以下	2.5 以下	60 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	60 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.110			18	228	0.9	130 以下	2.5 以下	2.5 以下	130 以下	2.5 ~6	2.5 ~19	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.107	スパイラルダクト等の 薄物切断用		24	150	0.9	60 以下	2.5 以下	2.5 以下	60 以下	3.5 以下	3.5 以下	5 ~20	60 以下	2.2 ~15	10 ~60	
No.108			24	228	0.9	130 以下	2.5 以下	2.5 以下	130 以下	3.5 以下	3.5 以下	5 ~20	130 以下	2.2 ~15	10 ~60	

## 湾曲タイプ

### 木材用・ALC用・リフォーム作業用

ブレードNo.	用途	山数 (インチ)	寸法 (mm)		木材 	ALC 	鉄材						非鉄金属 アルミ・ 黄銅・銅	合成樹脂 塩ビなど			
			全長	刃厚			ステンレス材			軟鋼材				厚さ 	管材		厚さ 
							外径 	厚さ 	板材 	外径 	厚さ 	板材 			外径 	厚さ 	
No.155	ALC用 [ラス入りも切断可能]	8	300	1.3	-	150 以下	130 以下	3.0 以下	3.0 以下	175 以下	3 ~6	-	-	-	-		
No.156	木工用 リフォーム用 [釘入りも切断可能]	8	300	1.3	150 以下	-	130 以下	3.0 以下	3.0 以下	175 以下	3 ~6	-	-	-	-		
江戸目 (細目)	木工用	15	200	アサリ 1.3	110 以下	-	-	-	-	-	-	-	-	110 以下	2.2 ~15	10 ~60	
		15	280	アサリ 1.3	150 以下	-	-	-	-	-	-	-	-	150 以下	2.2 ~15	10 ~60	
江戸目 (荒目)	木工用	10	200	アサリ 1.3	110 以下	-	-	-	-	-	-	-	-	110 以下	2.2 ~15	10 ~60	
		10	280	アサリ 1.3	150 以下	-	-	-	-	-	-	-	-	150 以下	2.2 ~15	10 ~60	

## ストレートタイプ

木材用・ALC用・リフォーム作業用

ブレードNo.	用途	山数 (インチ)	寸法 (mm)		木材 厚さ 	ALC 厚さ 	鉄材						非鉄金属 アルミ: 黄銅:銀 厚さ 	合成樹脂 塩ビなど 厚さ 			
			全長	刃厚			ステンレス材		軟鋼材		板厚	板厚		厚さ	厚さ	塩ビなど	
							外径	厚さ	外径	厚さ						外径	厚さ
No.121	木工・ALC用	6	305	1.3	120以下	130以下	-	-	-	-	-	-	130以下	2.2~15	10~60		
No.132	リフォーム用	6~11	203	1.3	110以下	-	110以下	2.5以下	2.5以下	110以下	2.5~6	2.5~19	5~20	110以下	2.2~15	10~60	
No.131	リフォーム用	10~14	305	0.9	-	130以下	130以下	2.5以下	2.5以下	175以下	2.5~6	2.5~19	5~20	175以下	2.2	10~60	
江戸目 (細目) 【竹の切断にも最適】	木工用	18	200	アサリ1.3	110以下	-	-	-	-	-	-	-	110以下	2.2~15	10~60		
江戸目 (荒目) 【竹の切断にも最適】	木工用	12	200	アサリ1.3	110以下	-	-	-	-	-	-	-	110以下	2.2~15	10~60		
No.5	木工用	9	120	0.9	50以下	-	-	-	-	-	-	-	40以下	2.2~5	5~30		
No.4	木工用	3	160	0.9	50~100	-	-	-	-	-	-	-	80以下	2.2~10	10~60		
No.7	木工 曲線 切り用	9	95	0.9	曲線切り 30以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

## ストレートタイプ

軟鋼材用・ステンレス用・塩ビパイプ用

ブレードNo.	用途	山数 (インチ)	寸法 (mm)		木材 厚さ 	ALC 厚さ 	鉄材						非鉄金属 アルミ: 黄銅:銀 厚さ 	合成樹脂 塩ビなど 厚さ 			
			全長	刃厚			ステンレス材		軟鋼材		板厚	板厚		厚さ	厚さ	塩ビなど	
							外径	厚さ	外径	厚さ						外径	厚さ
No.96	ステンレス 薄物用	18	120	0.9	-	-	40以下	2.5以下	2.5以下	40以下	2.5~6	2.5~19	5~20	40以下	2.2~5	10~60	
No.95	ステンレス 薄物用	18	195	0.9	-	-	115以下	2.5以下	2.5以下	115以下	2.5~6	2.5~19	5~20	115以下	2.2~15	10~60	
No.6	軟鋼材 曲線切り用	24	95	0.9	-	-	-	-	曲線切り 5以下	-	-	曲線切り 3.5以下	-	-	-	-	
No.8	塩ビ用	9	205	0.9	50以下	-	-	-	-	-	-	-	115以下	2.2~15	5~30		




# 基本機能について

## ●電池残量表示について

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示スイッチから指をはなすとランプは消灯します。

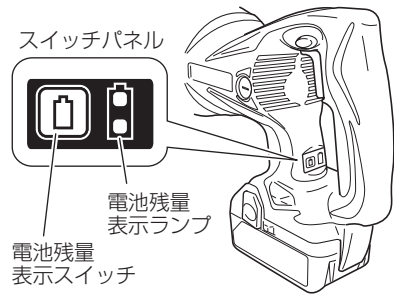
ランプの点灯状態と電池残量は以下のようになっています。

ランプの点灯状態	電池残量
	十分電池残量があります。
	電池残量が半分になっています。
	非常に少なくなっています。早めに充電してください。

電池残量表示は、周囲温度、電池特性等で多少異なりますので、目安として見てください。

## ⚠ 注意

スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。故障の原因になります。

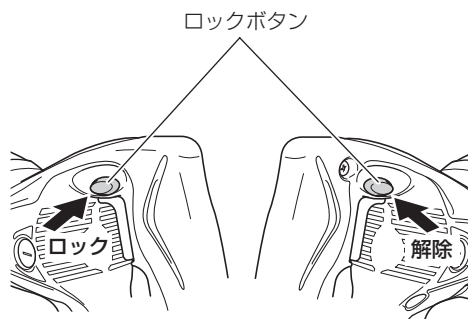


**注** 電池の消耗を少なくするため、残量表示スイッチを押している間のみ、ランプが点灯します。



## ●スイッチロックについて

誤ってスイッチを引いてもモーターが起動しないようにスイッチロックがついています。ロックボタンは、しっかりと押し込んでください。



**注** 次の場合は必ず、ロックボタンをロック側に押し込んでください。

- 作業を中断および終了したとき
- のこ刃を取付け・取りはずすとき
- ベースの位置を調整するとき
- 保守・点検・保管するとき

## ●スイッチで回転数を微調整

スイッチの引込み量で無段階に回転数が変わります。切断開始時はスイッチを少し引いてゆっくりスタートしてお使いください。  
また、スイッチをはなすとブレーキがかかり、すぐに止まります。

## ●工具の保持と押しつけ力について

工具本体は両手で確実に保持してください。  
また、工具本体は必要以上に押しつける必要はありません。工具本体をこじる力や押しつける力が過度にかけると、工具本体の故障の原因になりますのでご注意ください。

# 充電する

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

# 1

## 電源を確認する

この充電器は交流 100 V用です。200 V電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。また、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

# 2

## コンセントを確認する

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

# 3

## 電源プラグをコンセントにさし込む

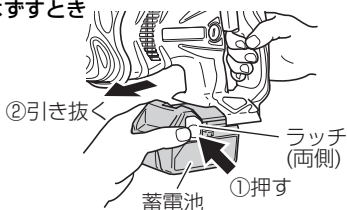
充電状態表示ランプが赤の点滅を繰り返します。  
(P18「充電ランプの表示について」参照)

# 4

## 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電時間表示ランプが赤／橙／緑のいずれかに連続点灯して、充電完了までの時間をお知らせします。

取りはずすとき



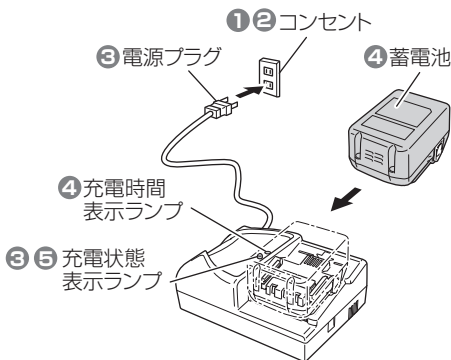
## 警告

手順 ①、② については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

# 5

## 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電状態表示ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と6秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。



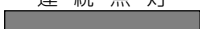

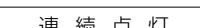
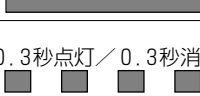
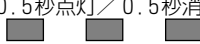
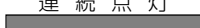

## 充電時間

BSL1430/BSL1830 : 約22分
BSL1440/BSL1840 : 約30分
BSL1450/BSL1850 : 約35分

**注** 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなることがあります。

## ●充電ランプの表示について

充電器には、充電時間の目安を表示する「充電時間表示ランプ」と充電状態を表示する「充電状態表示ランプ」がっています。各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示		表示内容
充電時間 表示ランプ	赤点灯	連続点灯 	充電完了まで約 30分
	橙点灯	連続点灯 	充電完了まで約 20分
	緑点灯	連続点灯 	充電完了まで約 5分
	赤点滅	0.3秒点灯 / 0.3秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できません。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
充電状態 表示ランプ	赤点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	緑点灯	連続点灯 	充電完了
	橙の速い点滅	0.1秒点灯 / 0.1秒消灯 	充電器または蓄電池に異常があります。 (下記参照)

**注** ● 橙の速い点滅(0.1秒点灯/0.1秒消灯)を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約2秒鳴るときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取除いてください。

異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。

- 一度充電が完了した後、次の充電まで5分程度休ませてください。  
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。  
すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。
- 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。  
無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。
- 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がつかたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。  
寿命のつかた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

### ○新しい蓄電池は、当社純正品をご使用ください

当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物(蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保証はできません。

# のこ刃の取付け・取りはずし

ツールレス着脱機構を搭載していますので、スパナやレンチなどの工具を使用しないで、のこ刃の取付け・取りはずしができます。

## 警告

- のこ刃の取付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、ロックボタンをロック側(右側)に押し込みロックして、蓄電池を工具体体から抜いてください。
- のこ刃を引っ張る時は、必ずのこ刃の背面を引っ張ってください。  
刃のついている部分を引っ張ると、けがの原因になります。

## ● のこ刃の取付け

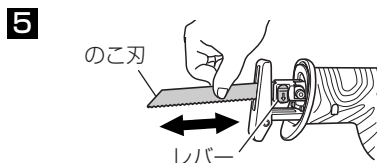
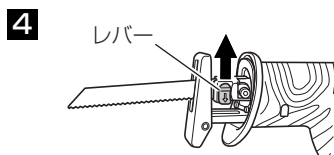
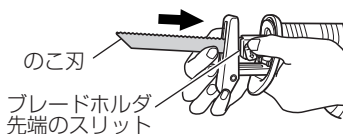
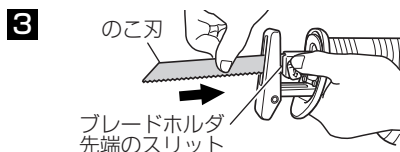
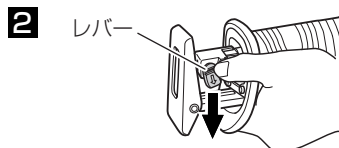
**1** スイッチを切り、ロックボタンをロック側(右側)に押し込み、蓄電池を工具体体から抜いてください。

**2** レバーを矢印の方向(レバーに刻印された矢印と同じ方向)に押し下げます。

**3** レバーを押し下げたまま、のこ刃をブレードホルダ先端のスリットいっぱいまでさし込みます。  
のこ刃の向きは、作業に応じて上下どちらにも取付けできます。  
(図の下は逆方向取付け)

**4** レバーから指をはなすと、スプリングの力で自動的に戻り、のこ刃が固定されます。

**5** のこ刃の背面を指で2～3回引っ張り、確実に取付けられたことを確認してください。  
「カチャ」と音がしてレバーが少し動けば、のこ刃は確実に取付けられています。



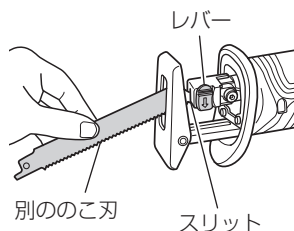
## ●のこ刃の取りはずし

左ページののこ刃の取付け手順**1**—**2**のあと、のこ刃を下に向けて自然落下させます。自然落下しない場合には、のこ刃の背面を指で引っ張って取りはずしてください。

### のこ刃が折れた場合

のこ刃が折れて自然落下しない場合には、次のように取りはずしてください。

- 折れたのこ刃の一部がスリットから飛び出している場合  
飛び出した部分を指で引っ張って取りはずします。
- 折れたのこ刃がスリットの内部にかくれてしまった場合  
レバーを押下げて、別ののこ刃の先端部分を使って、折れたのこ刃を引っ掛けて取りはずします。(右図参照)



## ベース位置の調整

付属の六角棒スパナを用いてベースの取付け位置を調節できます。切断材料の大きさに合わせ、ベースの前後位置を調節してください。

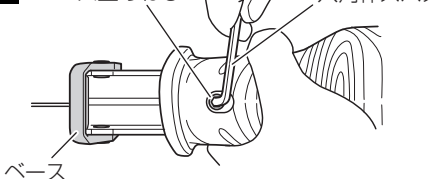
**1** ベース止めねじを付属の六角棒スパナでゆるめて、ベースの取付け位置を調整します。

**2** ベースを調整した後、ベース止めねじを付属の六角棒スパナで十分に締付けてください。

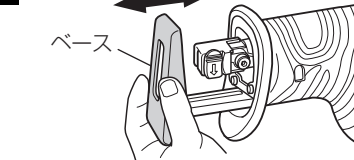
### ⚠注意

ベース位置の調整の際は、必ずスイッチを切り、ロックボタンをロック側(右側)に押し込みロックして、蓄電池を工具本体から抜いてください。

**1** ベース止めねじ



**2**



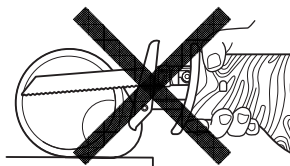
# 切断する

- パイプ、アングル ●軟鋼板、アルミ板など
- ベークライト、塩化ビニールなどの各種合成樹脂 ●各種木材

## 警告

- フロントカバーをはずさないでください。必ずフロントカバーの上から工具本体を保持してください。
- 作業中断時や作業後は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
- のこ刃の長さは、下左図に示すようにストローク量(28mm)をさし引いたのこ刃のベースからの飛び出し長さが、切断材料より十分大きくなるように選んでください。のこ刃の切断能力以上の太いパイプや大きい木材などを切断すると、のこ刃先端がパイプ内壁または木材に当たってのこ刃を折損する恐れがあります。(下右図)

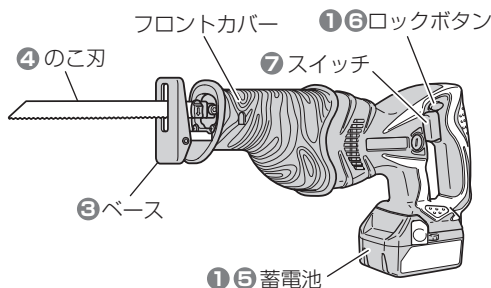
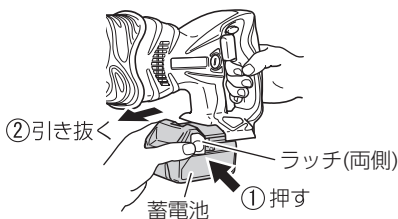
ストローク量(28mm)



## 1

### 蓄電池を取りはずす

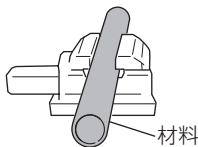
誤動作防止のため、ロックボタンをロック側(右側)に押し込み、蓄電池を工具本体から抜いてください。(P 16「スイッチロックについて」参照)



## 2

### 切断材料を固定する

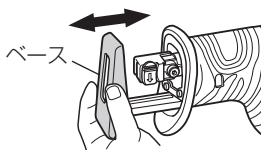
クランプや万力などで、切断材料がしっかり固定されているかをご確認ください。



## 3

### ベース位置を調整する

切断材料の大きさに合わせ、ベースの前後位置を調整します。(P 20「ベース位置の調整」参照)

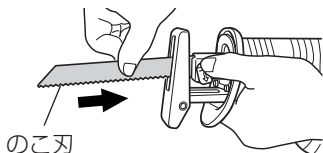


# 4

## のこ刃を取付ける

切断材料の材質・厚さ・大きさに適したのこ刃(種類・長さ)をご使用ください。

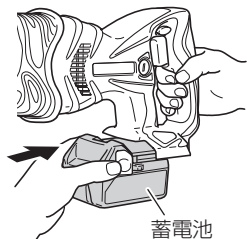
(P19「のこ刃の取付け・取りはずし」参照)



# 5

## 蓄電池を取付ける

下図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。

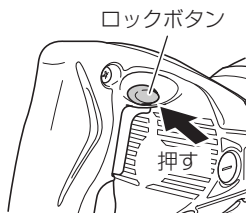


# 6

## スイッチロックを解除する

ロックボタンを解除側(左側)に押し込みスイッチロックを解除します。

(P16「スイッチロックについて」参照)



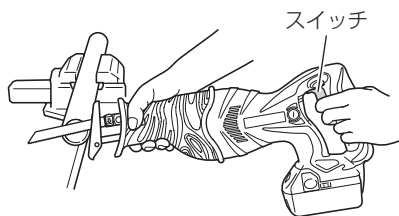
# ⚠ 注意

- 作業中はベースを切断材料にしっかり押し当てて切断してください。しっかり押し当てないと振動により、のこ刃を損傷することがあります。
- 切断時は、無理な力を加えないでください。のこ刃を折損する恐れがあります。
- 小さな円弧に切断する場合は、送り速さを遅くしてください。無理に速く送ると、のこ刃を折損する恐れがあります。

# 7

## スイッチを入れる

- 切断箇所へののこ刃位置を合わせてベースを切断材料に押し当て、スイッチを引きます。
- 金属切断時には、切削油(タービン油など)をご使用ください。



# 注

- 切粉などがのこ刃取付け部周辺の凹部にたまる時には、その都度、清掃しながら作業してください。
- 金属切断時は切削油を使用してください。切削油を使用しないと、のこ刃の寿命が極端に短くなります。

# 窓抜き

●木製の合板パネルや薄板木材の窓抜き

## 1 蓄電池を取りはずす

誤動作防止のため、ロックボタンをロック側(右側)に押し込み、蓄電池を工具体体から抜いてください。



(P 16「スイッチロックについて」参照)

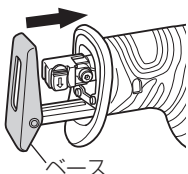
## 2 材料を固定する

クランプなどで、材料がしっかり固定されているかをご確認ください。



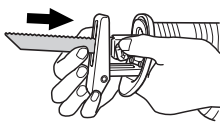
## 3 ベース位置を調整する

ベースを本体に一番近い位置にします。(P 20「ベース位置の調整」参照)



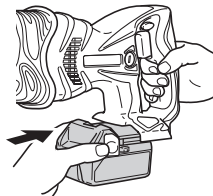
## 4 のこ刃を取付ける

- できるだけ短くて、厚いのこ刃をご使用ください。(P 12～14「別売部品」参照)
- のこ刃を上下逆向きに取付けると開始穴があげやすくなります。(P 19「のこ刃の取付け・取りはずし」参照)



## 5 蓄電池を取付ける

右図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



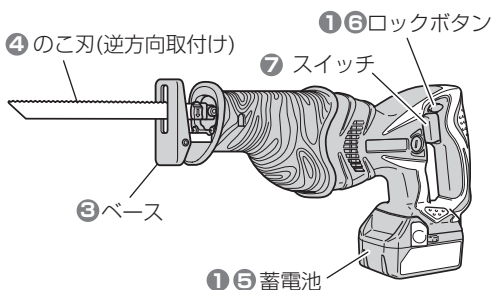
## 6 スイッチロックを解除する

ロックボタンを解除側(左側)に押し込み、スイッチロックを解除します。(P 16「スイッチロックについて」参照)



## 7 窓抜きをする

右ページ  
「窓抜きのコツ」参照





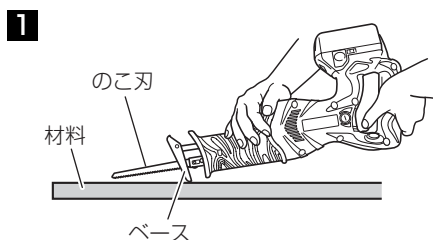
## ⚠ 警告

- 金属材料の窓抜きはしないでください。  
のこ刃を折損する恐れがあります。
- のこ刃の先端を材料に押しつけた状態でスイッチを引かないでください。  
のこ刃先端が材料に勢いよく当たって、のこ刃を折損する恐れがあります。
- 必ず機体をしっかり保持して、ゆっくりと作業してください。  
無理な力を加えると、のこ刃を折損する恐れがあります。

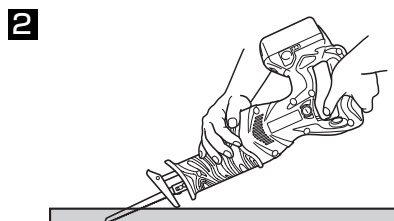
## ● 窓抜きのコツ

のこ刃を逆方向に取付けると、機体をより寝せた状態で切り込みを開始できるため（下図**1**参照）スムーズに窓抜きの開始穴をあけることができます。

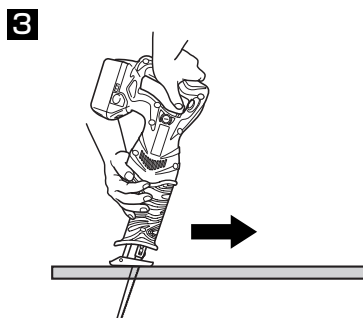
- 1** 材料にベースを押し当て、のこ刃の先端を材料からはなした状態で、スイッチを引きます。



- 2** スイッチを軽く引き、スピードがゆっくりな状態で少しずつ穴をあけます。



- 3** スイッチをいっぱい引き、少しずつ進めます。



# 保守・点検

## ⚠ 警告

保守・点検の際は、必ずスイッチを切り、ロックボタンをロック側（右側）に押し込みロックして、蓄電池を工具本体から抜いてください。また、充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

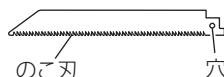
## ● のこ刃の点検

切れ味が悪くなったまま使用すると、モーターに無理がかかり作業の能率も落ちます。

早めに新品と交換してください。

## ⚠ 注意

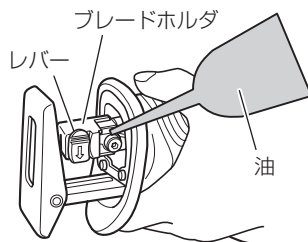
穴部が摩耗したのこ刃を使用しないでください。  
はずれたりし、けがの原因になります。



## ● のこ刃取付け部の清掃・注油

のこ刃取付け部周辺の凹部に切粉・土・砂・水分などを付着したままにしておくと、ブレードホルダ周辺部がさびついて機体内部の故障の原因になります。

- のこ刃取付け部をいつも円滑に動かすため、ご使用後は、切粉・土・砂・水分などをエアーで吹き飛ばすか、ブラシなどで清掃してください。
- 右図のように、ブレードホルダ周辺部に切削油などを定期的に注油してください。

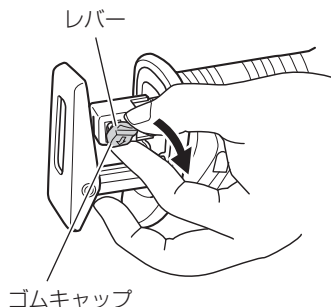


切粉や粉じんによりレバーの動きが重くなり、指先ではのこ刃を取りはずせなくなる場合があります。

このような場合は、レバーに付いているゴムキャップを右図の矢印方向に引っ張り、レバーからゴムキャップを取りはずしてください。

そのあとに、エアーなどでブレードホルダ内部を清掃し注油をしてください。ゴムキャップはレバーに強く押しつけて取付けます。

この時、ブレードホルダとゴムキャップにすき間がないことを確かめた後、のこ刃取付け部の円滑な動作を確認してください。



## ●取付ねじの点検

工具本体のねじがゆるんでいないか、点検してください。

ゆるんでいたら、締め直してください。

## ●モーター部の取扱について

モーター部 (P 9「各部の名称」参照) の巻線は工具本体の重要な部分です。

巻線にキズ、洗油および水をつけないよう十分に注意してください。

**注** ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させて、湿気のない空気をハウジングの風穴から吹き込んでください。

モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

## ●お手入れする

工具本体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。

ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

## ●カーボンブラシの点検

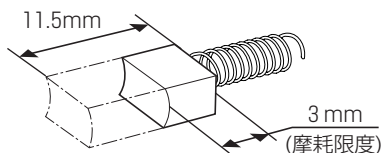
モーター部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しています。

カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと、モーターの故障の原因となりますので、長さが摩耗限度 (3 mm ぐらい) になりましたら新品と交換してください。

また、カーボンブラシはごみなどを取除いてきれいにし、ブラシチューブ内で自由にすべるようにしてください。

**注** 新品のカーボンブラシと交換の際は、日立カーボンブラシ (コードNo. 999058) を使用してください。

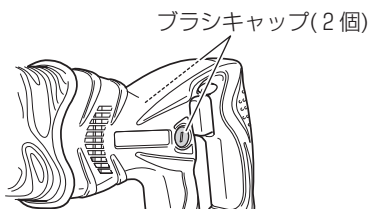
また、必ず 2 個一緒に交換してください。



## ●カーボンブラシの交換方法

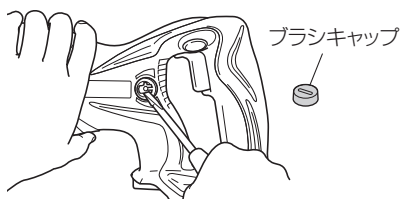
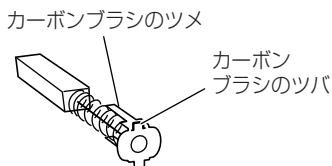
### 1 ブラシキャップをはずす

マイナスドライバーなどで反時計方向に回して取りはずします。



### 2 カーボンブラシを取り出す

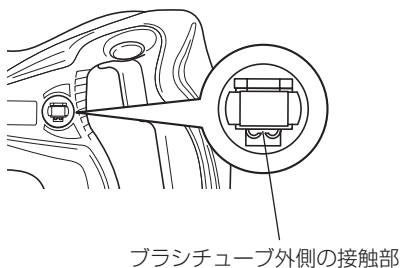
カーボンブラシのツメをマイナスドライバーなどで図のように引っ掛けて、取り出します。



### 3 新しいカーボンブラシを取付ける

カーボンブラシのツメをブラシチューブ外側の接触部と一致するように方向を定め、指で押し込みます。

**注** カーボンブラシのツメは、必ずブラシチューブ外側の接触部に挿入してください(ツメは2カ所あるうちのどちらでも良い)。間違えるとカーボンブラシのツメが変形し、モーターの早期故障の原因になります。



### 4 ブラシキャップを取付ける

マイナスドライバーなどで時計方向に回して取付けます。

## ●作業後の保管

作業後は、温度が50℃未満で、お子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

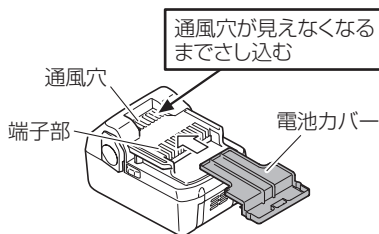
- 注**
- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。
  - 軒先など雨がかったり、湿気のある場所には保管しない。
  - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
  - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

## ●リチウムイオン電池の保管について

### 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡(ショート)して発熱、発煙、発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡(ショート)するのを防ぐため、蓄電池はコードレス工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



- 注**
- 長期間(3ヶ月以上)蓄電池を保管するときは、満充電にして保管してください。  
長期間、電池残量が少ない状態で保管すると、使用する際に充電できなくなる恐れがあります。
  - リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。  
蓄電池の残量が少ない状態で長期間保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなったり、充電できなくなる恐れがあります。  
使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を2～5回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。  
充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命がつかたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

---

メ 毛

---



# ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。  
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

## お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号(NO.)
販売店(TEL)		

## 全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00~17:00

### ●フリーダイヤル



**0120-20-8822**

※携帯電話からはご使用になれません。  
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。  
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 5733-0255	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、  
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点  
をご確認いただけます。

<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに  
アクセス

右のQRコードをバーコードリ  
ーダー機能付きの携帯端末より  
読み取ることで、最新の全国営  
業拠点をご確認いただけます。



〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ—<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>